

2012年

消費者大会は、年1回開催され、県民の皆さんの学習・交流の場です。どなたでも参加できます。

岩手県消費者大会

大震災を越えて創ろう岩手の未来 - 第2弾 -

10月31日(水) 10:30~15:00

参加無料

サンビル7階

[※お弁当を用意します(¥500)。個人参加の場合は予約が必要です。団体からの参加は事前に取りまとめます。]

◆午前:全体会 10:30~12:30

1. 昨年続く第2弾!! 全体会基調講演 **京都大学大学院教授 岡田知弘先生**

「被災者が“働く場があって、生きがいもてる”震災復興を!

～被災者主体の地域再生の展望!～

3月11日の大震災から1年7ヶ月、昨年の消費者大会で「大震災と原発事故で見てきた社会のひずみと復興への道」と題して基調講演いただいた岡田先生に、第2弾として「被災者主体の地域再生の展望」を提言していただきます。

被災者は、生業や生活再建の展望が見えないまま、仮設住宅での2回目の冬を迎えようとしています。厳しい暑さの夏をやっとの思いで凌いだら、再び寒さや結露との戦いが待っています。そんな状況を変え、「この思いを語り継ごう」「住みやすい地域を作っていこう」と被災者の方々が前を向いて力強く進むためには「何が必要か」「どうすればいいのか」岡田先生の講演を聴いて、みんなで考えあい行動しましょう。

《岡田知弘先生のプロフィール》

■1954年富山県生まれ。
京都大学大学院経済学研究科卒。
京都大学経済学部教授。
日本地域経済学会理事長。
自治体問題研究所理事長。
専門は地域経済論。

《主な著書》

「一人ひとりが輝く地域再生」
(新日本出版)
「増補版 道州制で日本の未来はひらけるか」
(自治体研究社)
「TPP反対の大義」(共著 農文協)
「TPPで暮らしと地域経済はどうなる」
(共著 自治体研究社)
ほか多数



2. 決議提案

◆午後:分科会 13:10~15:00

6つの分科会から興味があるところへご参加ください。

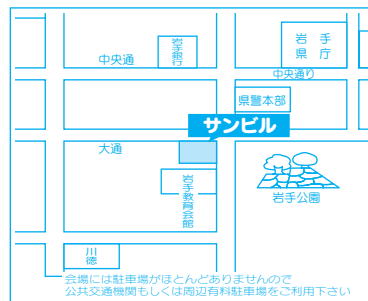
1	TPP問題を考える	[TPP参加]でこんなに変わる私たちの暮らし~知られていないその中身	4	生活保護と貧困問題を考える	[セーフティネット・生活保護行政]がどうあるべきか考える]
2	原発とエネルギー問題を考える	岩手の再生可能エネルギー~私たちにできることを探る~	5	消費税増税と社会保障問題を考える	[本当に消費税増税で社会保障はよくなるの?]
3	放射能問題を考える	[放射能汚染から食と子どもを守る]	6	平和問題を考える	[未来の子どもたちに、平和な未来を引き継ごう]

保育もあります(事前に申し込んでください。200円です。)

主催 岩手県消費者大会実行委員会

岩手県滝沢村土沢220-3
岩手県消費者団体連絡協議会内

参加申し込みは **TEL 019-684-2225**
FAX 019-684-2227



会場には駐車場がほとんどありませんので、公共交通機関もしくは周辺有料駐車場をご利用下さい。

分科会紹介 13:10~15:00 会場：サンビル7階

「暮らしの問題～あなたならどうしますか？」関心のあるところに出て考え合いましょう！

<p>第1分科会</p> <p>◆ TPP 問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・いわて生協・岩手県生協連 <p>会場 7階 4号会議室</p>	<p>「TPP参加」でこんなに変わる私たちの暮らし～知られていないその中身</p> <p>消費税増税や原発再稼働問題に隠れていますが、政府は着実に TPP 交渉参加に向け動いています。内容を知って議論したくても、TPP 協定の中身を 4 年間明らかにしないとしている中で、「韓米 FTA」よりハードルの高い内容になると言われ、それを見れば、私たちの暮らしへの影響度がよくわかります。「こんなはずじゃなかった」と後悔しないためにも、TPP の中身を知り、何かできるか考えていきましょう。</p> <p>◇DVD視聴「知っていますか？TPPの大まちがい」 ◇韓米FTA視察の報告 いわて生協常務理事 磯田朋子 ◇意見交流</p>
<p>第2分科会</p> <p>◆ 原発とエネルギー問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・いわて生協・i 女性会議岩手県本部 <p>会場 7階 7号会議室</p>	<p>岩手の再生可能エネルギー～私たちにできることを探る～</p> <p>今、再生可能エネルギーへの期待が大きく膨らみ、岩手でも少しずつ再生エネルギーへのとりくみが広がってきています。分科会では岩手の再生可能エネルギーの現状や可能性、課題を昨年よりさらにバージョンアップしている所に学び、私たちが今できることを考えます。子どもたち、孫たちに残したい地域、暮らしを考えていきましょう。</p> <p>◇基調講演 「再生エネルギー、岩手の進化」中村哲雄さん（元葛巻町長） ◇意見交流</p>
<p>第3分科会</p> <p>◆放射能問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・JA 岩手県女性組織協議会・岩手県母親大会連絡会・新婦人の会岩手県本部 <p>会場 7階 ホール</p>	<p>「放射能汚染から食と子どもを守る」</p> <p>福島第一原発の事故以来、空気や土壌、水の汚染が報告され、低線量でも長期に放射能を浴び続けた場合の子どもへの影響もよくわかっていません。そのため、何とか子どもを守りたいと親たちは必死です。一方、生産者も放射能から生産物を守り、風評被害に負けないで安全な食べ物を供給したいと一生懸命です。その思いを一つにして、原発ゼロをめざし放射能汚染に負けない取り組みをみんなで意見を出し、交流しましょう。</p> <p>◇DVD視聴「放射線内部被曝から子どもを守るために」 ◇酪農家の報告 ◇意見交流</p>
<p>第4分科会</p> <p>◆生活保護と貧困問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・盛岡医療生協・消費者信用生協 <p>会場 7階 6号会議室</p>	<p>「セーフティネット・生活保護行政がどうあるべきか考える」</p> <p>今、生活保護問題がマスコミで取り上げられ、本当に必要な人が申請できない状況も生まれ、受給しにくい雰囲気を作られつつあります。そのため、医療現場から見た消費者保護行政の実態と課題を報告します。生活困窮者の拡大については、相談現場にいる信用生協からレポートとセーフティネットの拡充の必要性を報告し、生活貧困、社会的孤立から脱却するための新たな支援の取り組み等の必要性をみんなで考えましょう。</p> <p>◇医療現場から生活保護の実態を訴える ◇拡大する貧困レポート ◇意見交流</p>
<p>第5分科会</p> <p>◆消費税増税と社会保障問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・岩手県生活問題研究会・岩手県労済生協・岩手県学校生協 <p>会場 7階 5号会議室</p>	<p>「本当に消費税増税で社会保障はよくなるの？」</p> <p>政府は、「社会保障と税の一体改革」と言って、社会保障のために消費税増税が必要だと主張し、2015 年には今の倍の 10% に増税するとしています。もともと消費税は「収入の低い人ほど負担が重い」不公平な税金で、税率が上がれば上がるほど弱者の負担が増し、格差と貧困をさらに広げることになります。「社会保障と税の一体改革」で社会保障はどうなるのか、各制度（医療・介護・年金・保育・生活保護）の内容を学習し、考えあひましよう。</p> <p>◇ミニ講演 村上和雄さん（岩手県社会保障推進協議会 事務局長） ◇意見交流</p>
<p>第6分科会</p> <p>◆平和問題 ～企画運営団体～</p> <ul style="list-style-type: none">・岩手県退職女性教職員の会・岩手県母と女性教職員会・岩手大学生協 <p>会場 7階 3号会議室</p>	<p>「未来の子どもたちに、平和な未来を引き継ごう」</p> <p>震災から一年半、被災地の子どもたちの置かれている実態や状況をはじめとし、時間が経つにつれて見えてきた課題等を、被災地の学校を訪問してきた話題提供者からのお話や報告を聞きながら、参加者の皆さんで情報を共有しましょう。また、現在も不安を与え続けている原発に対して、県内の学校の被害状況や実態を学習しましょう。そして、大学生が被災地ボランティアや平和集会への参加を体験し感じたことを情報提供していただき、私たちが子どもたちの将来のために今できることについて意見交流をおこない共に考えていきましょう。</p> <p>◇意見交流 話題提供者 佐々木徹さん（岩手県教職員組合 副委員長） 穴戸 研さん（岩手大学生生活協同組合 専務理事）</p>